

2020年度 教職員自己評価(学校評価)

* 4段階評価

【4】十分に達成 【3】ほぼ達成 【2】やや未達成 【1】未達成

教育活動の重点目標	評価
1. 教務関係	
(1) 高等学校新カリキュラム導入の完成年度に伴い、大学入試改革に対応した授業力の向上を目指す。	3
(2) 高等学校新カリキュラム完成年度を迎え、各教科における生徒へのサポート体制について検証する。	3
(3) 臨時休校期間中のオンライン授業等に積極的に取り組み、教育のデジタル化を推進していく。	4
(4) 2022年度より高等学校に年次進行で導入される新学習指導要領に対応したカリキュラム原案の細部にわたる検討を進める。	3
(5) 臨時休校に伴う年間行事予定の変更について適宜見直し、円滑な学校運営を行う。	4
2. 入試・広報関係	
(1) 生徒募集活動に係る意識を教職員全員で共有して広報活動を行う。	3
(2) 受験生や保護者へは丁寧な対応を心掛ける。	4
(3) 柔軟な企画立案による広報活動を展開する。	3
(4) ホームページやSNSを有効活用した広報活動を推進する。	3
(5) 本校の校風・特色・教育改革の内容等が的確に受験生に伝わるよう工夫する。	3
3. 進路関係	
(1) 生徒一人一人に働きかけ、主体的にキャリアデザインする生徒を育てる。	3
(2) コース毎に実力の底上げを図り、進学実績を向上させる。	3
(3) 学力データの分析を強化し、改善策を検討する。	3
(4) 学校推薦型・総合型選抜対策を強化する体制作りに取り組む。	3
(5) 指定校推薦枠の拡大・向上を図る。	3
4. 生徒指導関係	
(1) 校訓に基づき、自問自答させながら、きめ細かい生徒指導を行う。	3
(2) 生徒がお互いを尊重できるよう、メリハリをつけた生徒指導を行う。	3
(3) 挨拶を励行するほか、校内・スクールバス内におけるマナーを徹底させる。	3
(4) 生徒が学校行事に主体的に参加し、充実した学校生活を送ることができるようサポートする。	3
(5) 全教員間で生徒指導体制の統一を図る。	3
5. 総務関係	
(1) 図書室(ラーニングcommons)のリニューアルに伴い、蔵書の充実に取り組む(除籍・選書等)。	4
(2) 校内の設備・備品等を適切に管理し、学習環境を整備する。	3